

2014年8月27日

スマートフォン用カバーガラスの技術を応用した 建築用特殊薄板ガラス“AF LIC(エーフリック)™”を開発

 旭硝子株式会社

AGC（旭硝子株式会社、本社：東京、社長：石村和彦）は、スマートフォン等のカバーガラスで培った技術を活かし、1.3ミリの厚みで3ミリのフロートガラスと同等の強度を持つ建築用特殊薄板ガラス“AF LIC(エーフリック)™”を新たに開発しました。“AF LIC(エーフリック)”は、株式会社LIXILが来年1月に発売する高性能樹脂窓「エルスターX」、および来年3月発売予定の高性能ハイブリッド窓「サーモスX」用に開発された新3層ガラスに採用されます。

国土交通省では、住宅の省エネ性能向上のため、建物内で消費するエネルギーと建物でつくり出したエネルギーを合わせてゼロとする「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス」(以下ZEH)が2020年の標準的な新築住宅になることを目標としています。

現在、日本の多くの新築住宅では冷暖房エネルギー削減に貢献するLow-E複層ガラスが採用されていますが、ZEHを実現するためには、さらに遮熱・断熱性能を高めることが必要となります。

性能を高める方法の一つとしてLow-E3層ガラスにすることが考えられますが、ガラスを3枚使用する場合は重く、窓の開け閉めがスムーズにできないことが課題でした。

そこで、特殊な化学処理により通常のフロートガラスと同等の強度を持ちながら半分以下の厚みの“AF LIC(エーフリック)”を使用することで、従来のLow-E複層ガラスと変わらない重量で、遮熱・断熱性能の向上を実現しました。

AGCは、今後も環境負荷を低減するガラス製品の開発、販売を通じて、環境・エネルギー問題の解決に貢献していきます。

以上

◎本件に関するお問い合わせ先：**AGC** 旭硝子(株)広報・IR室長 小林 純一
(担当：高橋 TEL: 03-3218-5603、E-mail: info-pr@agc.com)

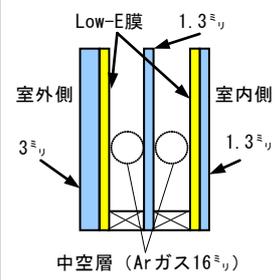
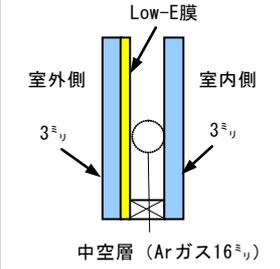
◎商品に関するお問い合わせ先：ガラスカンパニー カスタマーセンター
(ナビダイヤルTEL 0570-001-555)

<ご参考>

AFLIC(エーフリック)とは

AFLIC : AGC Flexible Light Chemically treated glass

製品特徴

| 製品名 | ガラス構成 | 熱貫流率 (U値) (W/(m ² ·K)) (断熱性能) | 日射熱取得率 (η値) (遮熱性能) | 可視光線 透過率 (%) | 重量 (kg/ m ²) |
|--|---|---|--------------------------|--------------------|--------------------------------|
| サンバランス トリプルガラス AFLIC(エーフリ ック) |  | 0.6 | 0.36 | 62.7 | 14.0 |
| サンバランス Eシリーズ |  | 1.1 | 0.40 | 70.5 | 15.0 |

株式会社LIXIL 「エルスターX」「サーモスX」について

- 「エルスターX」発表リリース

http://newsrelease.lixil.co.jp/news/2014/010_door_0827_01.html

- 「サーモスX」発表リリース

http://newsrelease.lixil.co.jp/news/2014/010_door_0827_02.html